

柏市総合計画基本構想(案)

基本構想では、「柏市がこうありたい」という長期的なビジョンを描きます。
具体的には、10年後の柏市が目指すまちの姿を表します。

将来都市像(案)

柏の多様な価値や人々をつなぐことで、
柏に関わるひとり一人が自分の理想をカタチにできるまち。

重点目標(案)

もっと、居心地のよいまちへ

地域のつながり、コミュニティ活動が活発で、
柏に住む、働く、学ぶ、憩う、若者、子育て世帯、高齢者などすべての人、
誰もがいきいきと安心して過ごせる、
充実感、幸福感を得られるような、居心地のよいまちづくりを目指します。

もっと、個性が輝くまちへ

都心へのアクセスのしやすさや、市内で生活が完結する利便性と、
手軽に豊かな自然が感じられる手賀沼をはじめとする
自然環境が融合した柏で、
これまで育まれてきた文化、歴史、ヒトといった独自の資産を、
知り、つなぎ、守り、進化させながら、個性が輝くまちづくりを目指します。

もっと、創造的なまちへ

これから柏は生活利便性だけでなく、
国際化や情報化、多様なニーズに対応した、
医療、教育、文化、商業などの機能を相互に融合・結節させることで、
様々なヒトとモノが交流、新しい価値を生み出し、
東葛圏域の中核都市となるような、創造的なまちづくりを目指します。